

## 普及活動情勢報告（令和元年9月分）

幡多農業振興センター農業改良普及課

### ニラをたくさん穫るために！

### ・・・佐賀支所ニラ部会栽培講習会・・・



8月20日、JA高知県佐賀支所にて佐賀支所ニラ栽培講習会が開催され、生産者11名が参加しました。今回は、担い手育成センターに講師を依頼し、試験結果報告とあわせて目標収量を達成するための作付け計画の重要性を説明してもらいました。農業改良普及課は、日射比例かん水制御の現地実証結果とかん水の省力化について情報提供しました。参加者からは温度、かん水、養成期間、炭酸ガス施用など栽培管理について活発な質問が出されました。

農業改良普及課は、関係機関と協力して収量向上のために部会員への支援をしていきます。

### 女性農業者の悩みや課題の共有を図る

### ・・・第3回女性農業者勉強会・・・



8月23日、宿毛市宇須々木で女性農業者の勉強会を開催し、4名が参加しました。土佐文旦の栽培基礎学習に加え、他県で活躍している女性リーダーの活動を紹介しました。

参加者からは、「この勉強会で主人に言えない悩みや日頃の疑問を女性同士で共有でき、ストレスの解消になっている。」「配布された資料は家族も見ている、以前よりも農作業の話をするようになった。」などの意見が出されました。

農業改良普及課では出された意見を踏まえ、勉強会への参加者が増えるよう内容の充実と参加への啓発に取り組んでいきます。

### 農産物の流通について学ぶ

### ・・・第4回農業基礎講座&はちきん農業大学地域講座・・・



9月4日、第4回農業基礎講座&はちきん農業大学地域講座を開催し、農業研修生、新規就農者等12名が参加しました。

今回は、JA職員等による「農産物の流通やハウスの構造について」の内容で実施し、参加者からは「流通に興味があったので、話を聞いて良かった。」等の感想が聞かれました。

今後も関係機関と連携して複式農業簿記、GAP、JAのしくみ、事例発表などの講座を開催し、知識習得、能力向上に向けて支援を継続します。

作業場・倉庫等のGAP点検 ・ ・ ・ 環境保全型農業直接支払交付金申請農家への支援 ・ ・ ・



環境保全型農業直接支払交付金では、国際水準 GAP の取組として、GAP 理解度・内容確認書の記載が要件となっています。

交付金申請をしている管内 7 組織のうち、四万十市と黒潮町の 4 組織に対し、8 月下旬から 9 月中旬にかけ、役場担当者と協力して GAP 点検を実施しました。

倉庫や作業場の整理整頓の状況や栽培記録の作成などについて、「この手順はどのようになっていますか?」、「ここは整理整頓した方がいいのでは?」など生産者に課題の理解について気づきを促すよう質問や提案をしました。

農業改良普及課では、市・町の担当者と協力して、今回の点検を通じて指摘したことが改善されたか、確認をしていきます。

キュウリの作が始まる前に ・ ・ ・ JA高知県三崎支所園芸部総会 ・ ・ ・



9 月 11 日、JA 高知県三崎支所で平成 31 園芸年度三崎支所園芸部総会が開催され、生産者 10 名が参加しました。

農業改良普及課からは、日射比例かん水の実証結果や GAP、環境制御技術の導入状況について情報提供しました。

生産者からは、収量・品質についての質問や、環境制御技術の勉強会に今後、参加したいという積極的な意見が出ました。

農業改良普及課は、実証ほの調査結果や新技術、GAP など幅広く情報提供を行い、部会員の知識・技術の向上を支援していきます。

上手に植えられたかな? ・ ・ ・ 宿毛 4 H クラブ ジャガイモ定植 ・ ・ ・



9 月 13 日、宿毛 4 H クラブでは、宿毛市二ノ宮のほ場で二ノ宮保育園の園児 22 名を招待し、ジャガイモ定植を行いました。

4 H クラブ員が講師となり、植え穴の掘り方や土の被せ方、定植時の注意点などを教えながら一緒に定植しました。1 2 月上旬頃には再度園児を招待して収穫作業を行う予定です。

農業改良普及課では、食育を通して子供たちが農業を学ぶ場を作るように、地域の若手農業者の活動を支援していきます。